

しんじ新聞

No.461

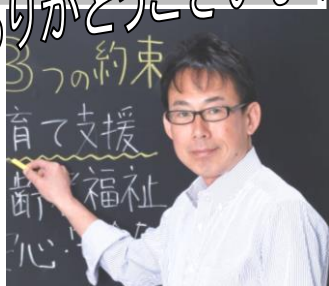
2018年 4月

品川区議会議員

無所属

高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています



2/23 本会議で質問しました!

2/23 に第1回定例会本会議で一般質問をしました。20分間です。その一部をご報告します。少し専門的でわかりにくいところもありますがご了承下さい。Q:私の質問
A:区側答弁 ☆私のコメント ◎予算額

区のスケート場で BMX の利用を



Q:①八潮に新設のスケート場で「BMX (バイクエクストリーム)」を利用したい」という区民の声がある。②BMX, スケート、3人制バスケットなどの「アバンスポーツ」を区内イベント実施や活動支援を。

A:①すでに関係団体から安全面等の意見を聞き、研究中。②今後も各種スポーツイベント開催時には、できる限りアバンスポーツの体験会や教室を取り入れ、より多く参加してもらう。

ロボットによる業務自動化を

Q:RPA (ロボットによる業務自動化)を導入し、人の業務自動化で区の業務効率化を。

A:RPAは区も注目している。民間の技術動向や他自治体の活用事例なども踏まえながらRPA適用の可能性と効果を検討する。

☆多くの企業が導入し、業務の省力化や効率化の成果がでています。港区などでも導入予定。

高橋しんじ 事務所

品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: 品川区 高橋しんじ 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



☆☆ 品川区イス ☆☆

◇ふるさと納税、区の減収額は?

ふるさと納税は、節税や被災地復興、一部地方自治体の税収増等のメリットがあります。

一方、返礼品競争の過熱や、特に東京 23 区等の都市部自治体に本来入るべき税が入らない(減収)という問題が生じています。

平成 29 年度の品川区におけるふるさと納税による区民税(住民税)の減収は、次のどれでしょう。

- ①約 1 億円 ②約 3 億円
③約 5 億円 ④約 12 億円

◎難易度 ☆☆☆



教育について

Q:①策定中の品川区立学校教育要領(平成 30 年度実施)は、今後 10 年間の教育のあり方が決定される重要なものだが、区民や議会に対し、中間報告が行われなかった。理由は。

②29 年度実施の全 2~9 年生対象の学力定着度調査は、区立学校全体としての実施結果の総括など、区民や議会への報告がない。その理由と報告を求める。③教育、保育の垣根を越えた幼児教育ビジョンを策定し、幼児教育の拠点として、幼児教育センターの創設を求める。

A:①中間報告やパブリックコメントを求めることは、必須とは考えていないが、教育検討委員や様々な立場の方から意見を聴取している。◎教育要領作成 714 万円

☆現在(3月末)まで議会に策定経過が全く報告されませんでした。策定後の報告で終わることになり、大きな問題です。文科省は学習指導要領改訂の際、中間報告・パブリックコメントを実施します。

②目的は、自校の課題と解決策を明確にして、経年で把握し、指導に活かすことで、対外的な公表を主眼としていない。結果は、教科等検討部会で分析し、新教育要領にも反映している。

◎3246 万円 ☆(反対面に続く)



高橋しんじプロフィール

平成 27 年 4 月 5551,247 票(2 位。1 位と 58 票差)のご支持を頂き、現在 3 期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程で学ぶ。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。平成 19 年初当選(2541 票)、平成 23 年 5232 票(1 位)。『議員力検定 1 級』合格
☆初心を忘れずにガンバります!

しがらみのない無所属



区政報告

No.461 2018年 4月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6862

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
☆ご希望の方に「区政報告」をお届けいたします(送料は当方で負担します)。

キーワード

◇マイスクール=品川区立

学校に在籍し、主に心理的要因で不登校になっている児童・生徒が通う教室です。学校復帰に向けた指導を行う。八潮(3~9年)と五反田(7~9年)にある。

◇公立小中学校教員公募=通常、異動先(〇〇区や市等)の希望はいろいろ制約がありますが、「公募制」を利用すると募集している具体的な市・区を希望できます。希望者へは書類・面接選考等があります。

◇BMX=アメリカ生まれの小径自転車を使用して行われる競技。レース、フルスタイル、ストリートなど様々な種目がある。



本会議で質問しました!



(続き) ☆その全体的な分析結果を区民や議会に報告し、今後の品川区の教育について議論するべきです。教育委員へは報告していますがそれだけでは不十分です。③保育課では保育園経験者等による保育施設の巡回指導や研修を行っている。引き続き、センター機能充実に努める。



Q: ①ここ数年の不登校児童・生徒の人数、現状は。平成30年度新設の浜川中学校敷地内のマイスクール(不登校生徒指導施設)では、どのような指導が行われるか。②荏原地区の不登校生徒への対応は。マイスクールの設置を。



A: ①26年度から174名、204名、195名と増加傾向。不登校初期段階の生徒支援。ソーシャルトレーニング等、実態に応じた指導を行う。

◎マイスクール浜川 282万円

②マイスクール五反田への通室が可能である。

☆不登校児童・生徒は増加しています。さらに様々な支援施策の充実を求めます。

学校教員の異動(転勤)・特別支援教育

Q: ①公募制(キーワード参照)による3年間の品川区への異動希望応募数と採用状況、逆に他市区への公募による異動希望者数と異動教員数。その現状分析は。②特別支援教育で

伊丹市が実施している a.教員向け指導資料作成、b.区立幼稚園、保育園、学校内へ指導主事等が出張しての研修実施、c.区立幼稚園の拠点校での通級指導の実施を。



A: ①品川区への応募数と採用数。27年度1名⇒1名、28年度3名⇒1名、29年度3名⇒3名。品川区の魅力をアピールしていく。区外への応募数と採用数。27年度12名⇒9名、28年度21名⇒17名、29年度28名⇒22名。キャリアアップに応じた様々な公募があるのも増加の一要因。②a事例集等の作成を行う。b関係課との調整を進める。c他自治体の取り組み等の情報収集を行う。

☆品川区への異動希望はとても少ない。一方で、学校業務の中心となる主幹・主任教諭が他区に多数異動(転勤)してしまっています。「先生方の流出」という現状に対する教育委員会の危機感が足りないと感じました。品川区の学校で働くことの魅力のアピールと課題を率直に明らかにし、他区の教員の理解を求めるべきです。

その他

- ・区議会が私立品川女子学院の中1生と実施した意見交換会を区立小中学校でも実施を。
- ・区議会事務局の調査業務能力アップのために職員増員を。
- ・予算編成過程の見える化を。



クイズの答え: ④11億9千万円! (ちなみに「すまいるスクール」の年間運営費は約11億7千万円) ふるさと納税による区の減収は、26年度3,300万円、27年度1億1千万円、28年度6億3千万円です。30年度は15億4千万円と予想されます。一方、品川区へのふるさと納税(寄付=増収)は、27年度約30万円、28年度71万円、29年度110万円にすぎません。課題です。



☆今回の私の各質問・提案に対して、区の前向きな答弁(例:「前向きに検討する」等)は、少なかったのですが、今後も粘り強く建設的な提案をして参ります!

朝、駅前にいます!

- ◎『区政報告』をお配りしています。
- ◎議会等の事情で変更する場合があります。
- ◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆ 各7:00-9:30頃